



1 ごみ排出量

ごみ排出量の平成 30 年度実績は、既定計画目標値よりも 3,042 トン少ない 68,878 トンとなっています。

収集ごみ、生ごみ、集団回収は既定計画目標値よりも少なく、一方、直接搬入ごみは既定計画目標値よりも多く排出されています。

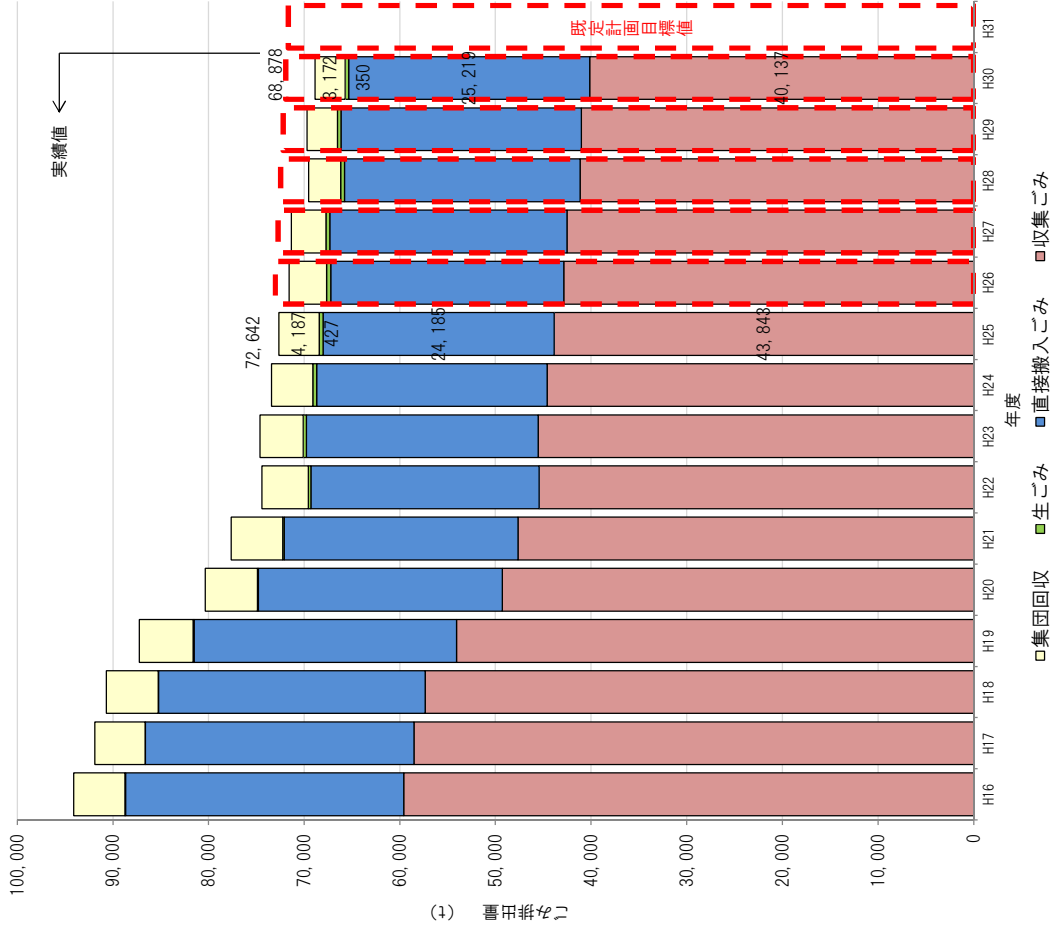
◆図表 1 ごみ排出量

単位：t

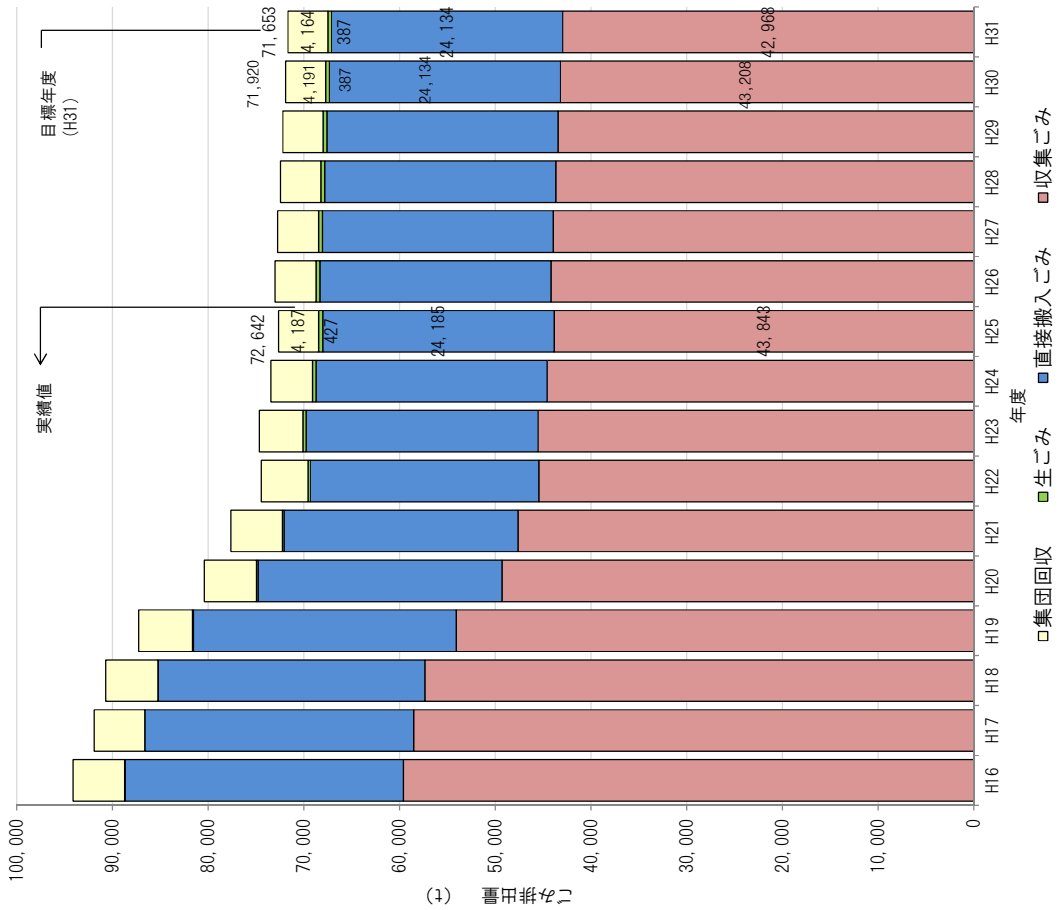
年度	(実績)		(既定計画目標値)	
	H25	H30	H30	H31
収集ごみ	43,843	40,137	43,208	42,968
可燃ごみ	34,303	31,907	33,644	33,459
大型資源ごみ	245	256	219	219
プラスチックごみ	3,019	3,012	2,938	2,924
小型破碎ごみ	1,893	1,752	1,895	1,884
資源ごみ	2,150	1,745	2,131	2,121
ペットボトル	377	415	358	354
白色トレイ	35	28	38	38
古紙類	1,737	941	1,897	1,881
乾電池・蛍光管	84	81	88	88
直接搬入ごみ	24,185	25,219	24,134	24,134
事業系可燃ごみ	21,085	22,086	20,976	20,976
直搬可燃ごみ	3,019	2,907	3,085	3,085
大型資源ごみ	0	6	0	0
プラスチックごみ	0	0	0	0
小型破碎ごみ	1	8	4	4
資源ごみ	0	0	0	0
ペットボトル	0	0	0	0
直搬不燃（一般持込）	80	158	69	69
乾電池・蛍光管	0	0	0	0
小型家電	-	54	-	-
生ごみ	427	350	387	387
集団回収	4,187	3,172	4,191	4,164
合計	72,642	68,878	71,920	71,653

注) し渣を除く

実績



既定計画



2 収集運搬量

収集運搬量の平成 30 年度実績は、既定計画目標値よりも 3,071 トン少ない 40,137 トンとなっています。

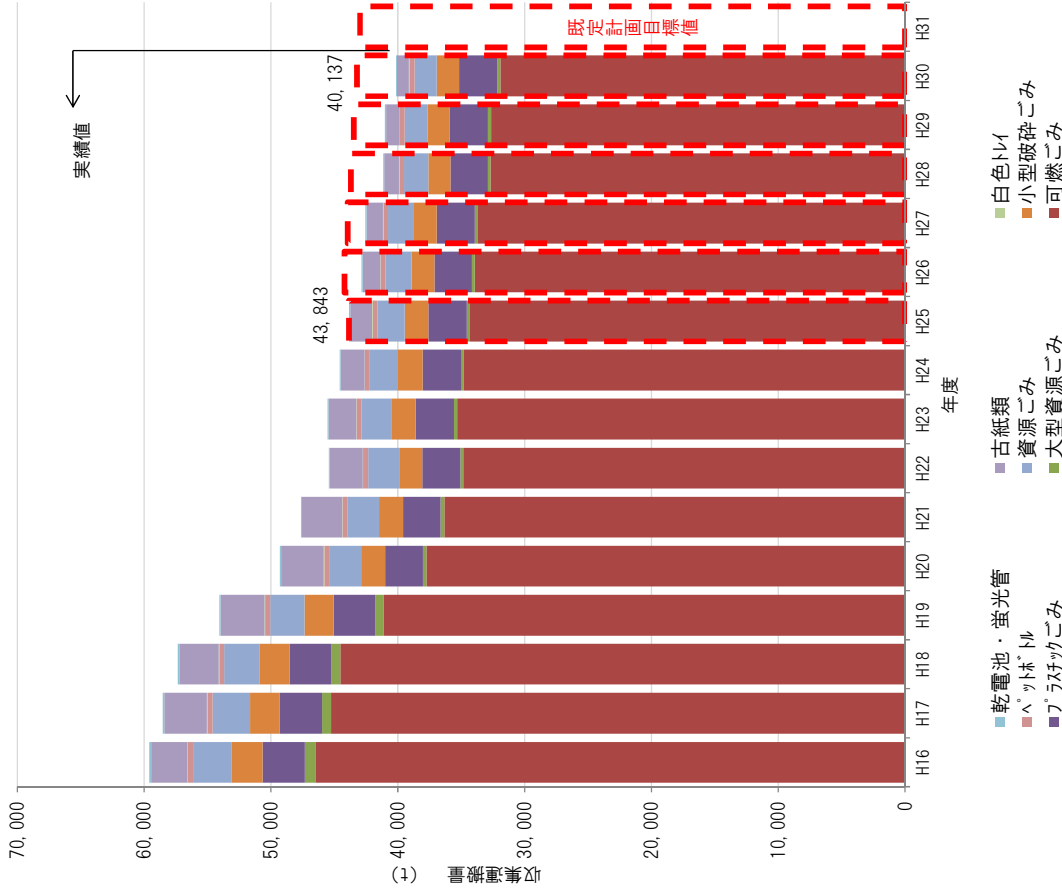
特に、可燃ごみ、資源ごみ、古紙類が既定計画目標値よりも少なく、一方、ペットボトルは既定計画目標値よりも多く収集運搬しています。

◆図表 2 収集運搬量

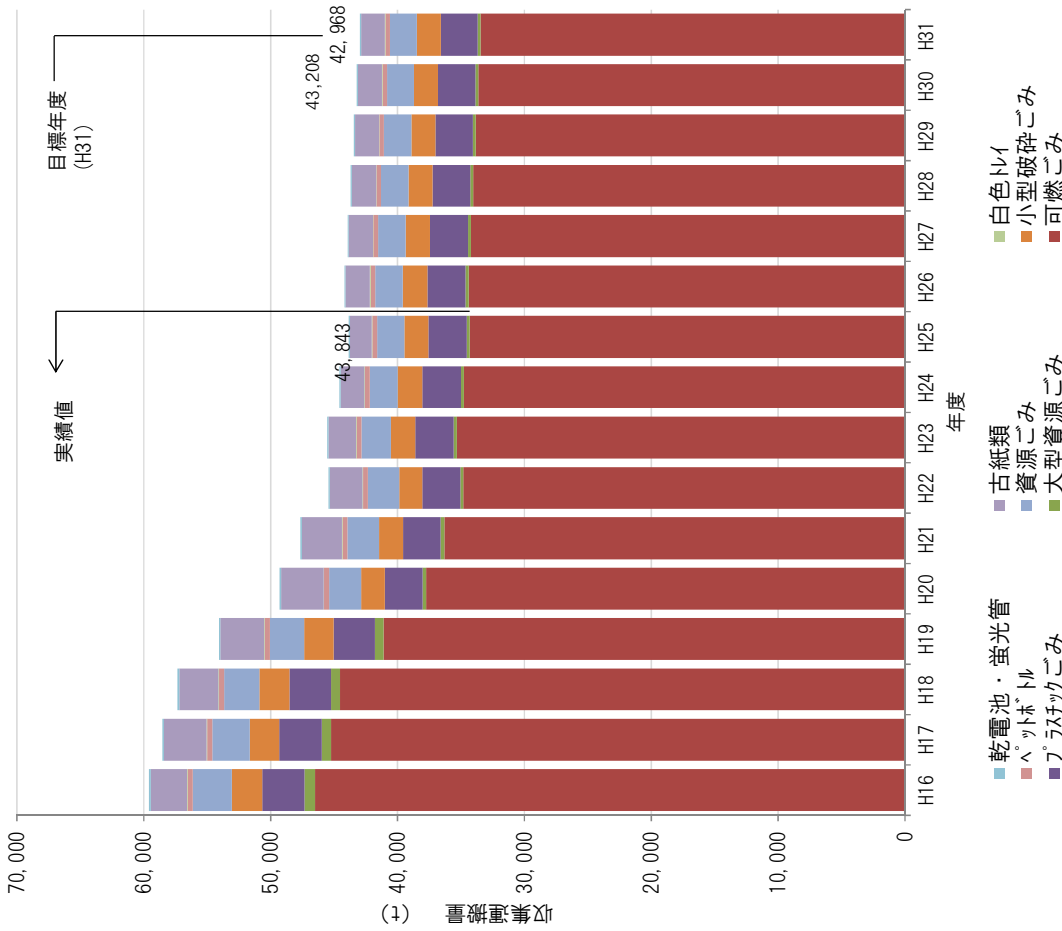
単位：t

年度	(実績)		(既定計画目標値)	
	H25	H30	H30	H31
可燃ごみ	34,303	31,907	33,644	32,155
大型資源ごみ	245	256	219	255
プラスチックごみ	3,019	3,012	2,938	3,045
小型破碎ごみ	1,893	1,752	1,895	1,774
資源ごみ	2,150	1,745	2,131	1,766
ペットボトル	377	415	358	416
白色トレイ	35	28	38	30
古紙類	1,737	941	1,897	1,018
乾電池・蛍光管	84	81	88	81
合計	43,843	40,137	43,208	40,540

実績



既定計画



3 中間処理量

中間処理量の平成30年度実績は、既定計画目標値よりも1,823トン少ない64,640トンとなっています。

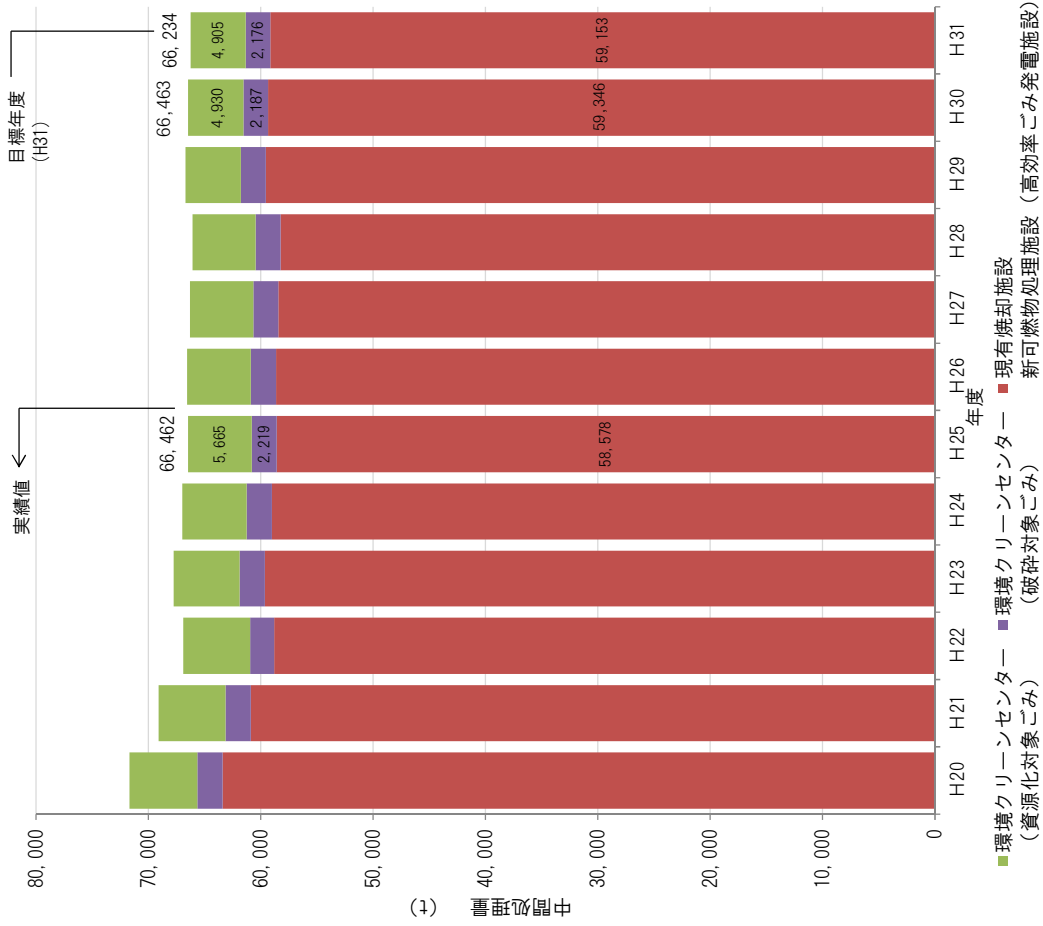
特に、可燃ごみ、びん・缶が既定計画目標値よりも少なく、一方、し渣（し尿処理施設）、ペットボトル、直搬不燃ごみは既定計画目標値よりも多く中間処理しています。

◆図表3 中間処理量

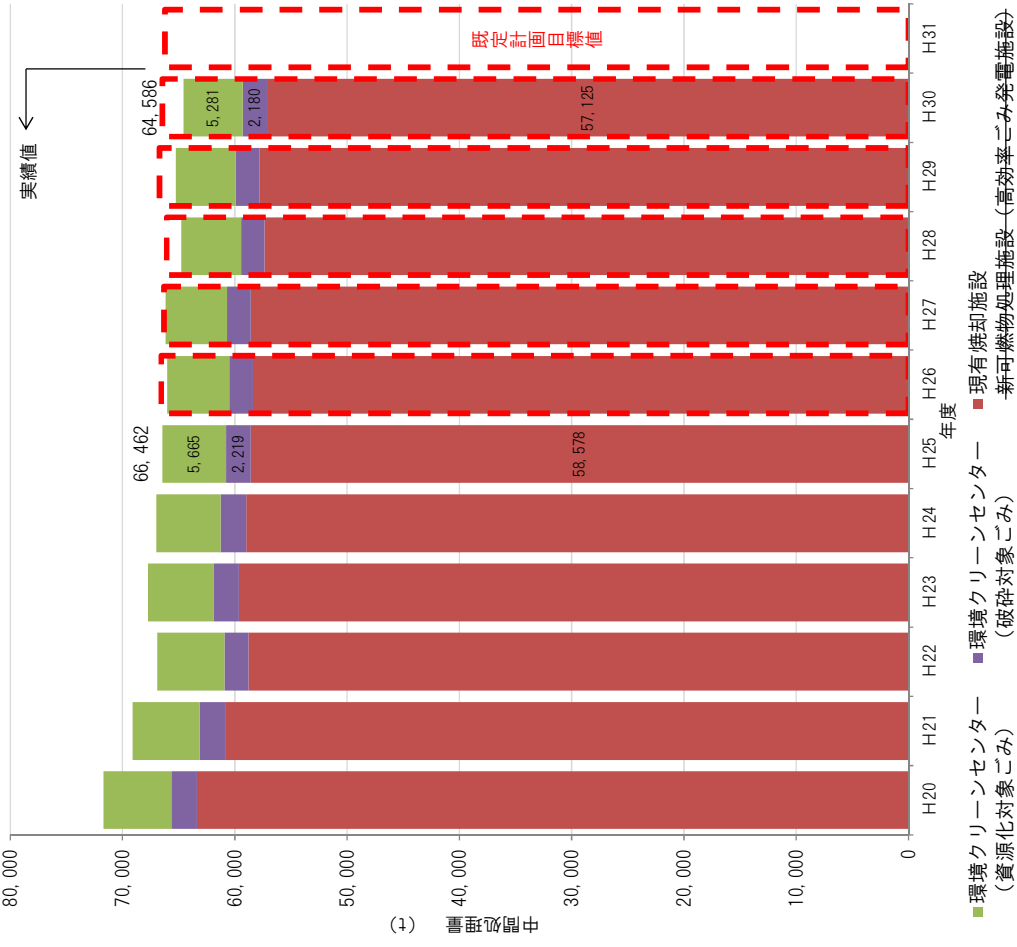
単位：t

年度	(実績)		(既定計画目標値)	
	H25	H30	H30	H31
現有焼却施設	58,578	57,125	59,346	59,153
可燃ごみ	58,407	56,900	57,705	57,520
し渣（し尿処理施設）	171	225	153	153
プラスチックごみ	-	-	623	620
環境クリーンセンター軽量残渣	-	-	865	860
環境クリーンセンター （破碎対象ごみ）	2,219	2,180	2,187	2,176
大型資源ごみ	245	262	219	219
小型破碎ごみ	1,894	1,760	1,899	1,888
直搬不燃ごみ	80	158	69	69
環境クリーンセンター （資源化対象ごみ）	5,665	5,335	4,930	4,905
プラスチックごみ	3,019	3,012	2,315	2,304
びん・缶	2,150	1,745	2,131	2,121
ペットボトル	377	415	358	354
白色トレイ	35	28	38	38
乾電池・蛍光管	84	81	88	88
小型家電	-	54	-	-
合計	66,462	64,640	66,463	66,234

既定計画



実績



4 最終処分量

最終処分量の平成30年度実績は、既定計画目標値よりも611トン少ない7,971トンとなっています。

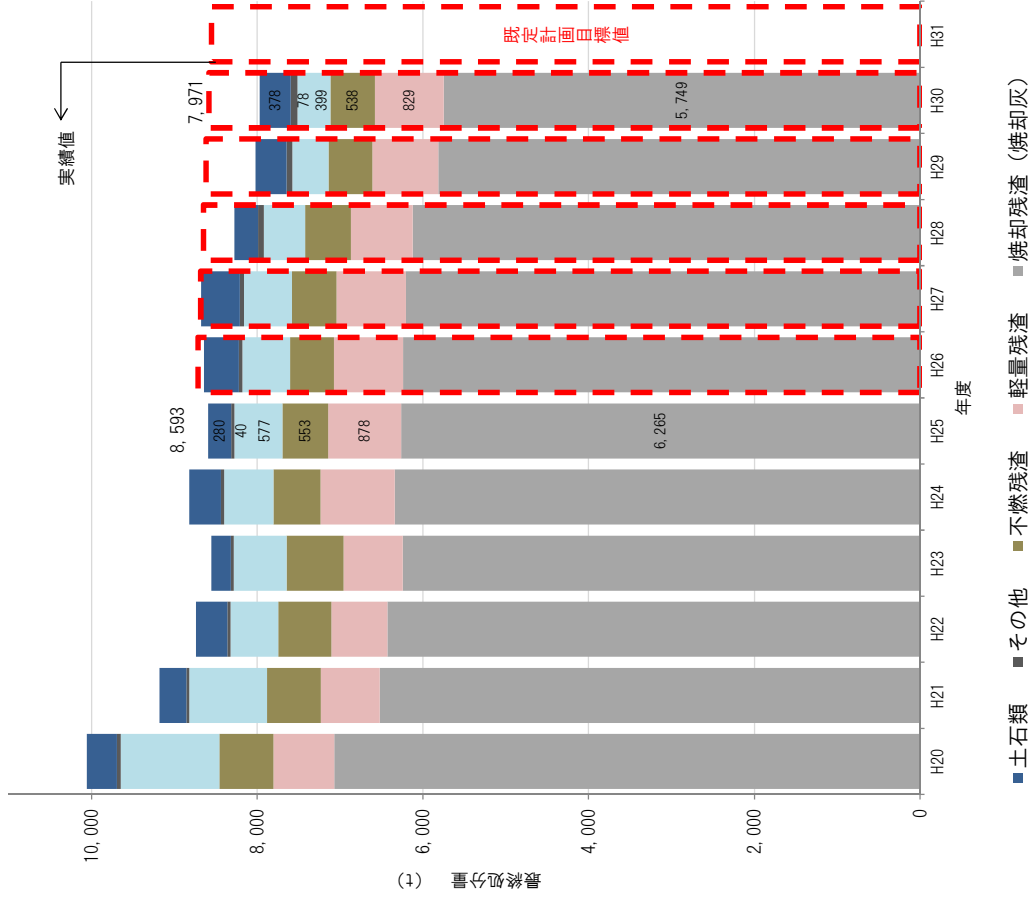
特に、焼却残渣（焼却灰）、ガラス残渣が既定計画目標値よりも少なく、一方、その他、土石類は既定計画目標値よりも多く最終処分しています。

◆図表4 最終処分量

単位：t

年度	(実績)		(既定計画目標値)	
	H25	H30	H30	H31
焼却残渣（焼却灰）	6,265	5,749	6,220	6,200
軽量残渣	878	829	865	860
不燃残渣	553	538	549	546
ガラス残渣	577	399	576	573
その他	40	78	35	35
土石類	280	378	337	337
合計	8,593	7,971	8,582	8,551

実績



既定計画

